

二条城警備業務委託 評価基準

1 目的

この基準は、技術提案書の評価基準及び評価点を定めるものである。

2 評価基準、評価点

- (1) 評価基準及び評価点は、別表によるものとする。
- (2) 評価者がそれぞれ採点した評価点の平均値を提案書の評価点とする。

別表 技術提案書の評価基準及び評価点

(1) 評価基準

ア 業務実施方針等

評価項目	評価事項	評価					備考	
		A	B	C	D	E		
(ア) 警備全般	警備方針	二条城における警備課題の抽出	きわめて良好	良好	妥当	やや不十分	不十分	第3号様式
	緊急対応	緊急時の応援体制 (15分以内の参集)	きわめて良好	良好	妥当	やや不十分	不十分	
	訓練	防災・テロ訓練(年1回)、 スキルアップ訓練(年4日) の企画・実現度合	きわめて良好	良好	妥当	やや不十分	不十分	
	その他	・定期的な警備業務の見直し 方法、マニュアル作成の支援 ・市内に本社があること	きわめて良好	良好	妥当	やや不十分	不十分	
(イ) 有人警備	能力	警備責任者の資質、能力	きわめて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	
	員数	緊急時における増員体制	きわめて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	
(ウ) 機械警備	範囲	指定した範囲の機械警備の 提案度合(加害行為を早期探 知、業務効率に資する機器 か)	きわめて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	
		機械警備の範囲は十分か	高く評価 できる	—	評価 できる	—	普通	
	設置方法	通信方法の確実性(断線時対 応)、機器取扱いの簡便性、 未警備状態の防止方法	きわめて 良好	良好	普通	やや 不十分	不十分	
		設置方法について、文化財保 護の視点があるか	良好	—	普通	—	不十分	

有人警備の員数については、仕様書に記載する員数に満たない場合は、失格とする。

イ 見積金額(年額)

評価項目	評価事項	評価					備考
		A	B	C	D	E	
見積金額	※	A	B	C	D	E	第4号様式

見積金額については、委託料上限額(年額80,000,000円)を超える場合は、失格とする。

A=75,000,000円未満

B=76,000,000円以上、77,000,000円未満

C=77,000,000円以上、78,000,000円未満

D=78,000,000円以上、79,000,000円未満

E=79,000,000円以上、委託料上限額(80,000,000円)以下

(2) 評価点表

評価項目		評価					評価を 記入	評価点 を記入	備考
		基準点							
ア 警備全般		A	B	C	D	E			
警備方針	二条城における警備課題の抽出	10	8	6	4	2			第3号様式
緊急対応	緊急時の応援体制 (15分以内の参集)	5	4	3	2	1			
訓練	防災・テロ訓練(年1回)、スキルアップ訓練(年4日)の企画・実現度合	10	8	6	4	2			
その他	定期的な警備業務の見直し方法、マニュアル作成の支援	5	4	3	2	1			
イ 有人警備		A	B	C	D	E			
能力	警備責任者の資質、能力	15	12	9	6	3			
員数	緊急時における増員体制	15	12	9	6	3			
ウ 機械警備		A	B	C	D	E			
範囲	指定した範囲の機械警備の提案度合(加害行為を早期探知、業務効率に資する機器か)	10	8	6	4	2			
	機械警備の範囲は十分か	5	-	3	-	1			
設置方法	通信方法の確実性(断線時対応)、機器取扱いの簡便性、未警備状態の防止	10	8	6	4	2			
	設置方法について、文化財保護の視点があるか	5	-	3	-	1			
小 計		90点満点							

評価項目		評価					評価を 記入	評価点 を記入	備考
		基準点							
イ 見積金額		A	B	C	D	E			
見積金額		10	8	6	4	2			第4号様式
小 計		10点満点							

合 計		100点満点							
-----	--	--------	--	--	--	--	--	--	--